

保護者
対象企画

大学での生活の様子 展示「数学博物館を作ろう！」

部局行事

講演「宇宙から見守る地球の環境」 第7回学生奨励賞（飛田賞）授賞式 （数理科学同窓会）

2018年

10月20日 土 10:40~12:30 (展示 10:00~16:00)

多元数理科学棟 5F 509号室 & リフレッシュスペース

◆保護者対象企画◆

◆部局行事◆

大学での生活の様子 10:40~11:10

学生が大学でどんな生活を送っているかを紹介します。
数理学科/多元数理科学研究科の教育システムや行事の紹介を通して学生たちの様子をお伝えします。



教務委員長
白水徹也 教授

- * 学年を越えた交流
- * セミナーの様子
- * 先輩から後輩へ
- * 卒業後の進路を考える

など、写真を混じえてお話いたします。

講演 宇宙から見守る地球の環境 11:10~12:10



講演者：**春山幸男氏**

昭和46年名大理学部数学科を卒業後、宇宙開発事業団(NASDA)、現在の宇宙航空研究開発機構(JAXA)に就職。ロケットの打上げや国際宇宙ステーションのためのヒューストン駐在等を経験し、現在は地球観測衛星の分野で活躍中。

昭和44年(1969年)にアポロ計画により人類が月に到着したが、この年に宇宙開発事業団(NASDA)が設立され、日本の宇宙開発が本格的に始まった。NASDAのロケット、衛星の開発・打上げを紹介するとともに、国際宇宙ステーション計画や宇宙飛行士の活動を紹介します。長年携わってきた地球観測衛星の紹介及び気候変動や災害等の地球規模の環境に関する課題に貢献する地球観測衛星の利用について紹介する。

展示 数学博物館を作ろう! 10:00~16:00

リフレッシュスペースに2017年度後期「線形代数学II」の受講生(理学部1年生)による「線形代数学とその応用」に関するポスターを展示します。
お気軽にお立ち寄りください!

第7回学生奨励賞(飛田賞)授賞式 12:10~12:30

多元数理科学研究科の修了生で学位論文、学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により特に優れた成果を認められた優秀な学生・若手研究者の奨励のため学生奨励賞(通称「飛田賞」)の第7回授賞式を行います。